8 天城シャクナゲコース

天城山は東西44㌔南北24㌔で実に伊豆半島の約3分の1を占める天城山系の総称で、天城山という山はない。最高峰は**万三郎岳**（1406㍍）次いで**万二郎岳**（1299㍍）など一連の山々が**天城九木**（松・杉・桧・樅・椹・栂・楠・榧）などのほかにブナやヒメシャラ、イヌシデ、アセビ、マメザクラ、カエデ類などが見事な自然林を作りだしている。

天城の名は、山中に甘木（アマギアマチャ）がたくさんあることからついたという。また、麓から見上げると天に聳える城のようだ、という説もある。

天城が一番華やかになるのは5月～6月で、トウゴクミツバツツジ、ドウダンツツジ、アマギシャクナゲが咲く。6月下旬に入ると赤いアマギツツジが山々を染める。

天城山の固有種であるアマギシャクナゲは主に石楠立（はなだて）付近から万三郎岳にかけて多く見られ、5月中旬から6月初旬の見ごろには、たくさんの花見ハイカーで賑わう。

伊東駅から**天城高原ゴルフ場**行きの天城東急リゾートシャトルバスで55分、天城縦走登山口で下車。マイカー利用の場合は、登山口にハイカー専用無料駐車場（普通車88台・大型バス5台可）がある。ただし、シーズン中の土・日・祝日には早くから満車となることがある。

天城縦走路の案内板を見て杉・桧の林に入る。木橋を渡り堰堤から階段を上がり平坦な道を20分足らずで**四辻**（万二郎登山口）の三差路。万二郎岳55分の道標がある。シャクナゲコースは、ここから万二郎岳～万三郎岳～涸沢分岐点～四辻（万二郎登山口）と周遊コースなので、どちらから廻ってもよいが、ここでは四辻から左に入り万二郎岳へと向かう。

ブナやヒメシャラが目立つ自然林の中を行く。所々に道標があり、また、縦走路標識（青と黄色のプレート）もあるので迷うことはない。

樹林帯を緩やかに登り、かつての台風で大きくガレた沢を渡る。少し急になった道をジグザグと登ると1時間くらいで**万二郎岳**の山頂に着く。樹木に覆われた何の変哲もない頂きである。万三郎岳へ向かって岩の多い急斜面を下ると展望のよい岩場に出る。東伊豆から南伊豆に伸びた海岸線や三筋山、正面にこれから向かう馬の背、その肩に万三郎岳がのぞいている。晴れていれば北側に富士山が望める。

ぐんと下って登り返すと**馬の背**。大きな岩の上、通称「関所」から振り返ると、万二郎岳や遠笠山、ゴルフ場が見える。

長いアセビのトンネルを抜けると荒れた急な下り。十分注意して下ろう。下り切ると**石楠立**。この付近からアマギシャクナゲの群落が始まる。ブナの林に混じってピンク色のシャクナゲが迎えてくれる。

シャクナゲの花を愛でながら登りきると**万三郎岳**の山頂に出る。樹木に覆われた山頂北側の樹木の切れ目から富士山が望める。

帰りは、かつては山頂から**涸沢分岐点**に直に下る道があったが、今はシャクナゲの保護のため、迂回路ができている。山頂から片瀬峠に向かって10分ほど行った先に**万三郎岳下分岐点**がある。この分岐を右に500段余りある長い木段を下る。この付近にもアマギシャクナゲが見られる。道が緩やかになると**涸沢分岐点**に出る。このまま万三郎岳の裾を巻くように下る。この辺りにもアマギシャクナゲが見られる。

裾を巻くように斜面の緩やかに上り下りを繰り返す。左側が急に落ちた斜面で、冬場は凍結で滑り易く、過去に滑落事故が何度も起きている要注意の所だ。

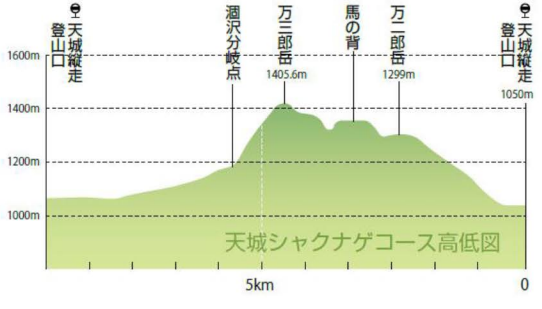
菅引分岐を過ぎると、前に通った**四辻**（万二郎登山口）に着く。バス停まではあと20分足らずだ。

天城縦走登山口～万二郎岳間にはA－1からA－26、万二郎岳～万三郎岳間にはB－1からB－18、万三郎岳下分岐点～四辻間にはS1からS21までの番号が付けられている。万一の場合、自分のいる場所を知らせる手段となっている。万一の場合は110番若しくは119番へ。

天城の花の女王　アマギシャクナゲを訪ねる

▲アマギシャクナゲ

▲ブナ林（万三郎岳下分岐点）



コースタイム（参考）　所要時間：約4時間35分

伊東駅 →（バス 55分）→ 天城縦走登山口 →（20分 0.7km 20分）→ 四辻（万二郎登山口）→（10分 0.3km 10分）→ 菅引分岐 →（45分 1.9km 55分）→ 涸沢分岐点 →（55分 1.1km 70分）→ 万三郎岳 →（35分 0.9km 30分）→ 石楠立 →（35分 1.2km 30分）→ 万二郎岳 →（55分 1.6km 45分）→ 四辻（万二郎登山口）→（20分 0.7km 20分）→ 天城縦走登山口

◆伊東駅発天城高原ゴルフ場行
天城東急リゾートシャトルバス
《通　年》

7:55	10:10	14:10	15:05	16:35

◆天城高原ゴルフ場発伊東駅行
《通　年》

8:16	9:00	11:15	15:15	16:10	17:40

◆運賃：1000円
冬季ゴルフ場が休業（クローズ）時は要確認

●バスのお問い合わせは
新東海バス ☎0557・37・5121

H26・7・1改正